

各 位

上場会社名 株式会社 ア マ ダ  
 代 表 者 代表取締役社長兼最高経営責任者(CEO)岡 本 満 夫  
 (コード番号 6113 東証第一部)  
 問 合 せ 先 取締役兼専務執行役員 磯 部 任  
 電 話 番 号 0463-96-1111 (代表)

### 剰余金の配当の決定及び次期配当予想に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において平成26年3月31日を基準日とする剰余金の配当（期末配当）を以下のとおり行うことを決議するとともに、次期配当予想を決定いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 剰余金の配当（期末配当）の決定について

##### (1) 剰余金の配当（期末）の決定内容

	決定額 (平成 26 年 3 月期)	直近の配当予想 (平成 25 年 5 月 15 日公表)	前期実績 (平成 25 年 3 月期)
基準日	平成 26 年 3 月 31 日	同 左	平成 25 年 3 月 31 日
1 株当たり配当金	13 円	7 円	4 円
配当金総額	4,970 百万円	—	1,526 百万円
効力発生日	平成 26 年 6 月 30 日	—	平成 25 年 6 月 28 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

##### (2) 理由

当社は、継続的な成長のための強固な経営基盤を構築し、企業価値の最大化を図っていく方針であります。このために、財務の健全性を維持しながら資本の効率性を高めていくことが重要だと考えております。当社は現在、平成28年3月期を最終年度とした中期経営計画で収益体質の強化に取り組み、利益の最大化を目指しておりますが、同時に純資産額の増加を抑制し資本効率を高めていく方針であります。

具体的にはこれまで30～50%程度としておりました配当性向の目標を50%程度に変更し、また当期純利益の50%程度を目処に自己株式の取得を実施する方針です。

この方針は平成28年3月期までの期間としますが、その後も継続的な資本効率の改善に取り組んでまいります。

当期の年間配当につきましては、この方針に基づき前期より8円増配の1株当たり20円とし、中間配当金を既に7円支払っておりますので、期末配当金は1株当たり13円とさせていただきます予定であります。

##### (御参考) 年間配当の内訳

基準日	1 株当たり配当金 (円)		
	第 2 四半期末	期 末	年 間
当期実績	7 円	13 円	20 円
前期実績 (平成 25 年 3 月期)	8 円	4 円	12 円

2. 次期配当予想について

(1) 次期配当予想の内訳

	年間配当金 (円)		
	第2四半期 (中間)	期 末	合 計
当 期 実 績	円 銭 7.00	円 銭 13.00	円 銭 20.00
次 期 予 想	13.00	13.00	26.00

(2) 理由

前記の方針に基づき、次期の配当予想につきましては、現時点では当期より年間6円増配の1株当たり26円（中間配当金13円、期末配当金13円）を見込んでおります。

以 上